

令和4年度AI・RPAを活用した 業務の自動化推進業務 実施結果報告書 別冊

令和5年3月

那覇市

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
株式会社Blueship

定量効果まとめ	3
1 子育て応援課 こども医療費助成(新規登録業務)	4
2 子育て応援課 こども医療費助成(変更登録業務)	5
3 子育て応援課 こども医療費助成(受給者証再発行業務)	6
4 納税課 非OCR納付書の書換え業務	7
5 納税課 ゆうちよ振替納付書の書替業務	8
6 保護一課 年金受給変更記録業務	9
7 保護一課 給食費入力業務	10
8 保護一課 住宅扶助入力業務	11
9 保護一課 介護保険料(普通徴収業務)	12
10 保護一課 介護保険料(特別徴収業務)	13
11 保護一課 課税調査業務	14
12 チャーがんじゅう課 意見書入力(PDF取込・マスキング)業務	15
13 生活衛生課 営業届のシステムへの入力業務	16
14 生活衛生課 営業許可のシステムへの入力業務	17
15 こどもみらい課 入園申込入力業務	18
16 こどもみらい課 入園申込入力業務(PDF取込)	19

導入効果(定量まとめ)

令和4年度は業務時間や作業頻度が多い業務を選定してヒアリングを実施し、さらにその中から緊急度が高いもの、横展開できる業務など優先しRPA化に取り組みました。

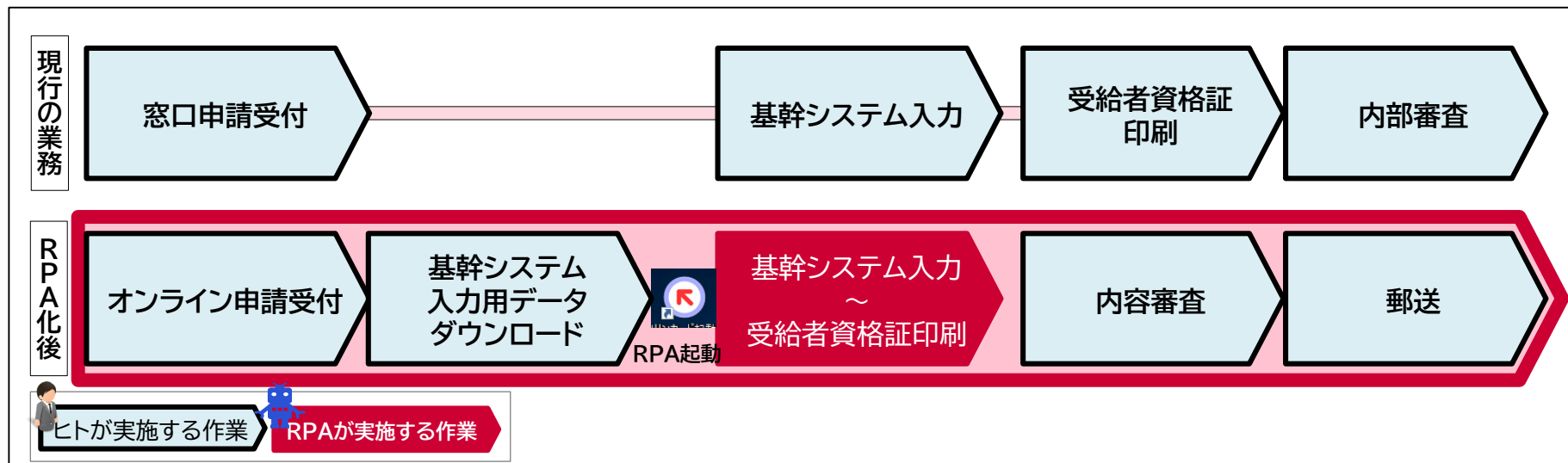
16業務の年間想定削減時間は下記の通りです。

No.	原課	業務名	稼働時間 〔単位:時間〕		削減効果		参考 RPA処理 時間
			RPA 導入前	RPA 導入後	削減 時間	削減率	
1	子育て応援課	こども医療費助成(新規登録業務)業務	2,750	477	2,273	82.7%	458
2	子育て応援課	こども医療費助成(変更登録業務)業務	2,200	381	1,819	82.7%	367
3	子育て応援課	こども医療費助成(受給者証再発行業務)業務	330	57	273	82.7%	55
4	納税課	非OCR納付書の書換え業務	750	331	419	55.9%	122
5	納税課	ゆうちょ振替納付書の書替業務	75	21	54	72.0%	8
6	保護一課	年金受給変更記録業務	502	242	260	51.8%	350
7	保護一課	給食費入力業務	148	54	94	63.5%	65
8	保護一課	住宅扶助入力業務	77	63	14	18.2%	14
9	保護一課	介護保険料(普通徴収業務)	140	67	73	52.1%	18
10	保護一課	介護保険料(特別徴収業務)	95	33	62	65.3%	31
11	保護一課	課税調査業務	412	124	288	69.9%	37
12	ちゃーがんじゅう課	意見書入力(PDF取込・マスキング)業務	1,227	863	364	29.7%	316
14	生活衛生課	営業届のシステムへの入力業務	338	175	163	48.2%	20
13	生活衛生課	営業許可のシステムへの入力業務	1,133	693	440	38.8%	71
15	こどもみらい課	入園申込入力業務	233	94	139	59.7%	73
16	こどもみらい課	入園申込入力業務(PDF取込)	67	5	62	92.5%	8
計			10,477	3,680	6,797	64.9%	2,013

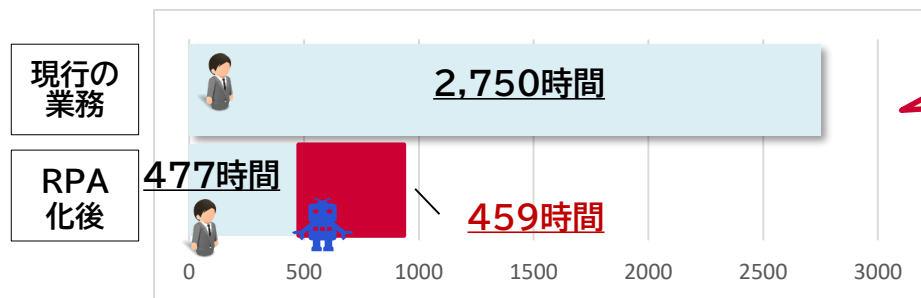
1 子育て応援課 子ども医療費助成（新規登録業務）

- 業務内容:申請内容(新規登録)を基幹システムへ入力し、受給者資格証を印刷する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約5,500件)に要する職員稼働時間を82.7%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

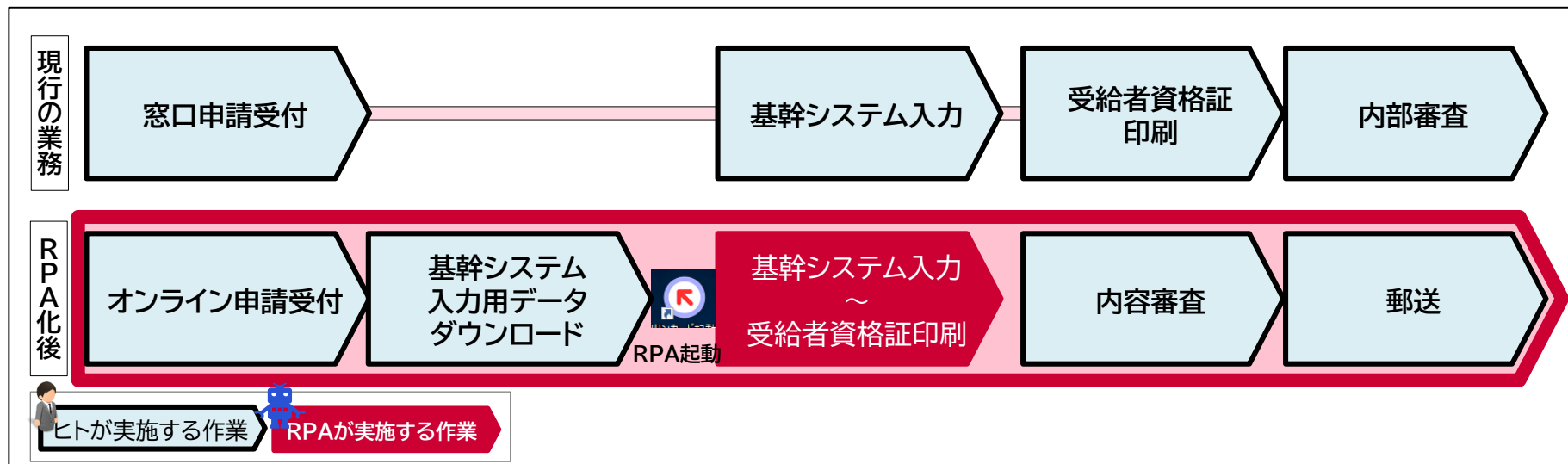


職員稼働の削減時間
2,273時間
削減率82.7%

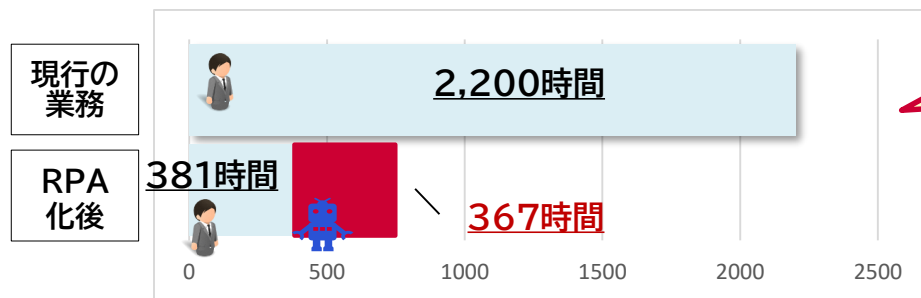
2 子育て応援課 こども医療費助成（変更登録業務）

- 業務内容:申請内容(変更登録)を基幹システムへ入力し、受給者資格証を印刷する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約4,400件)に要する職員稼働時間を82.7%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

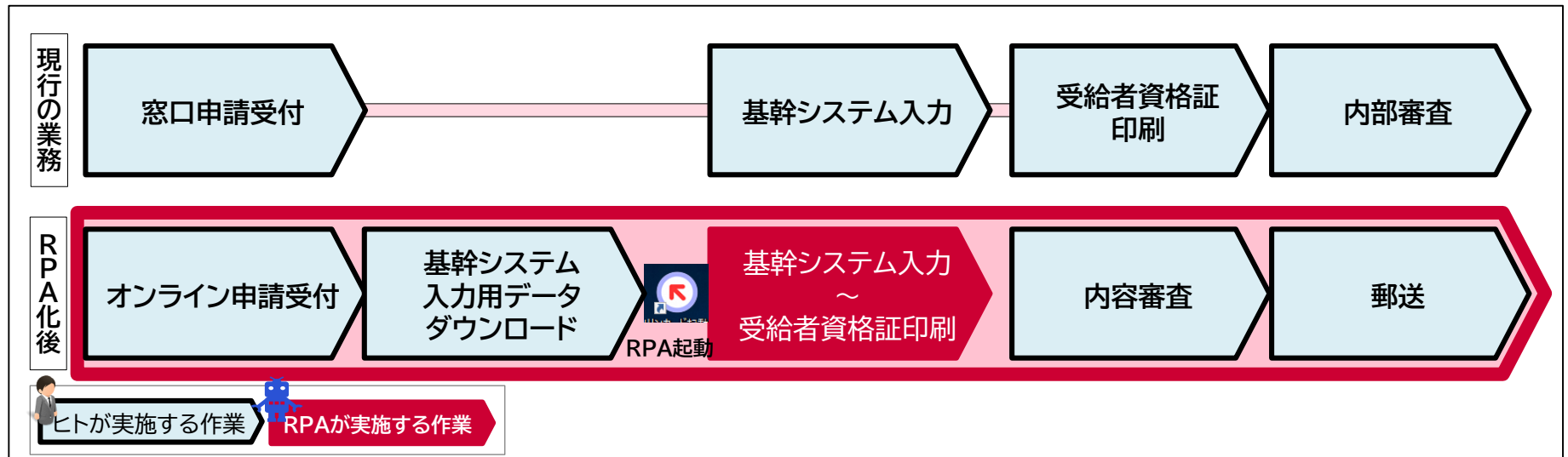


職員稼働の削減時間
1,819時間
削減率**82.7%**

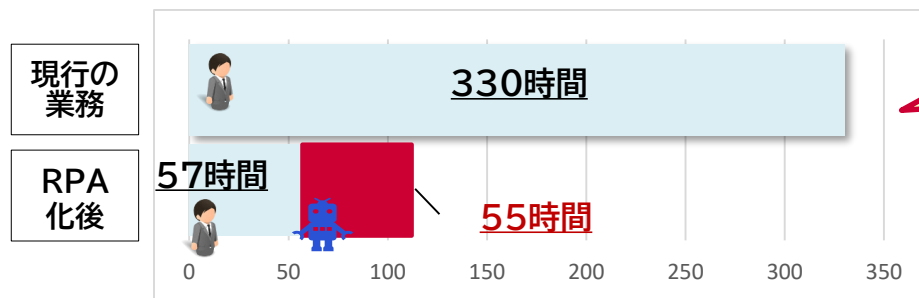
3 子育て応援課 子ども医療費助成（受給者証再発行業務）

- 業務内容:申請内容(変更登録)を基幹システムへ入力し、受給者資格証を印刷する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約660件)に要する職員稼働時間を82.7%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)



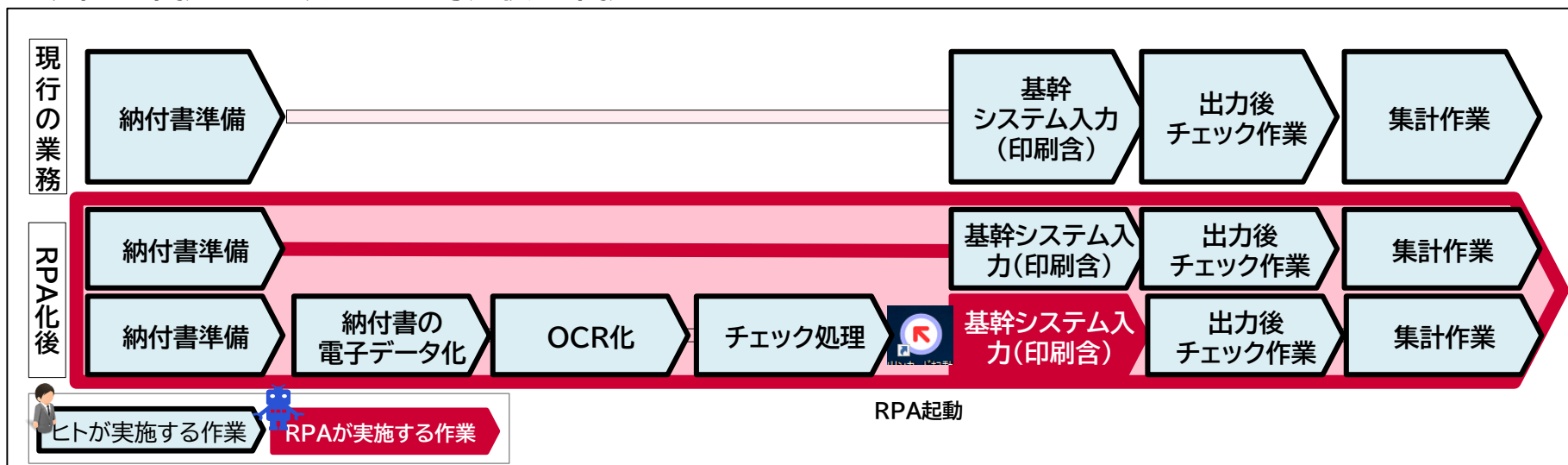
職員稼働の削減時間
273時間
削減率82.7%

4 納税課 非OCR納付書の書換え業務

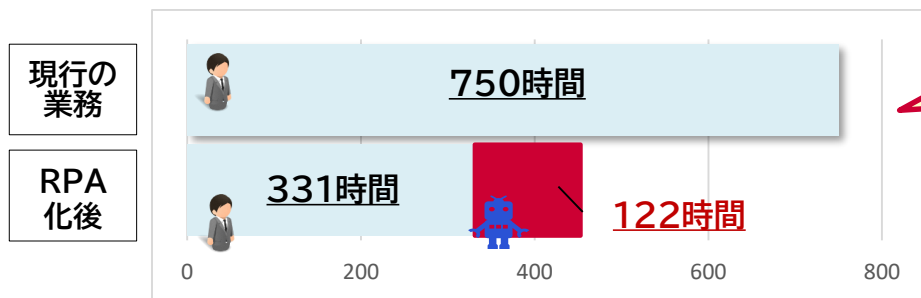
■業務内容:納付書(大手金融機関)の納付年月と金額を基幹システムの登録内容と照合し、一致した場合は、公金出納合計報告書を作成する。

■導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約30,200件)に要する職員の稼働時間を55.9%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

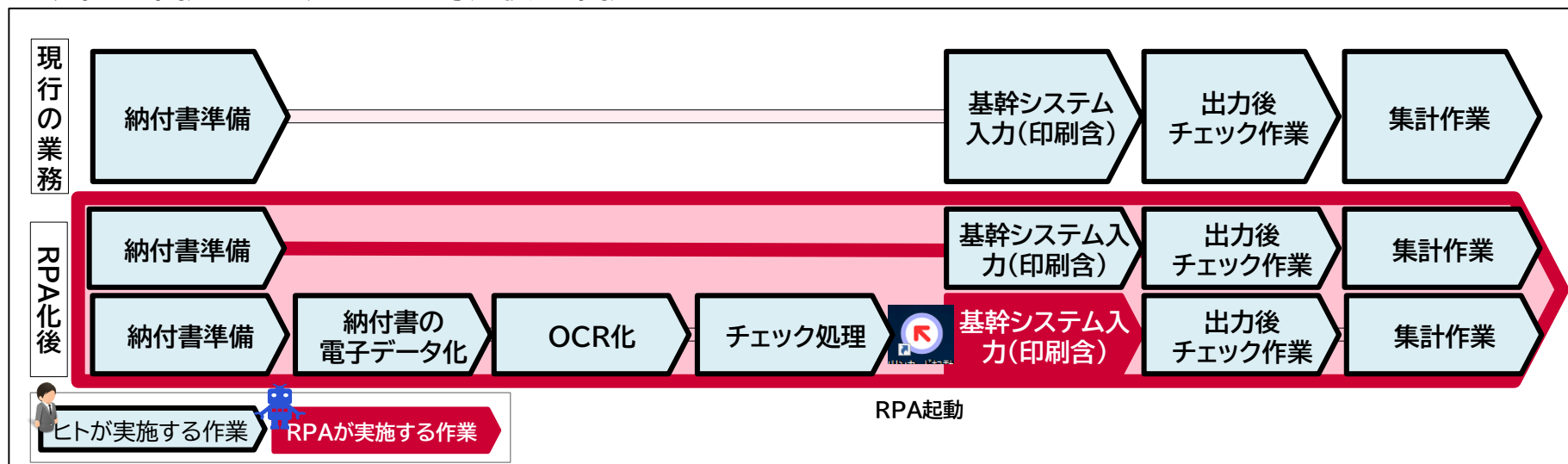


職員稼働の削減時間
419時間
削減率55.9%

5 納税課 ゆうちょ振替納付書の書替業務

- 業務内容:納付書(ゆうちょ銀行)の納付年月と金額を基幹システムの登録内容と照合し、一致した場合は、公金出納合計報告書を作成する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約3,000件)に要する職員の稼働時間を72.0%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



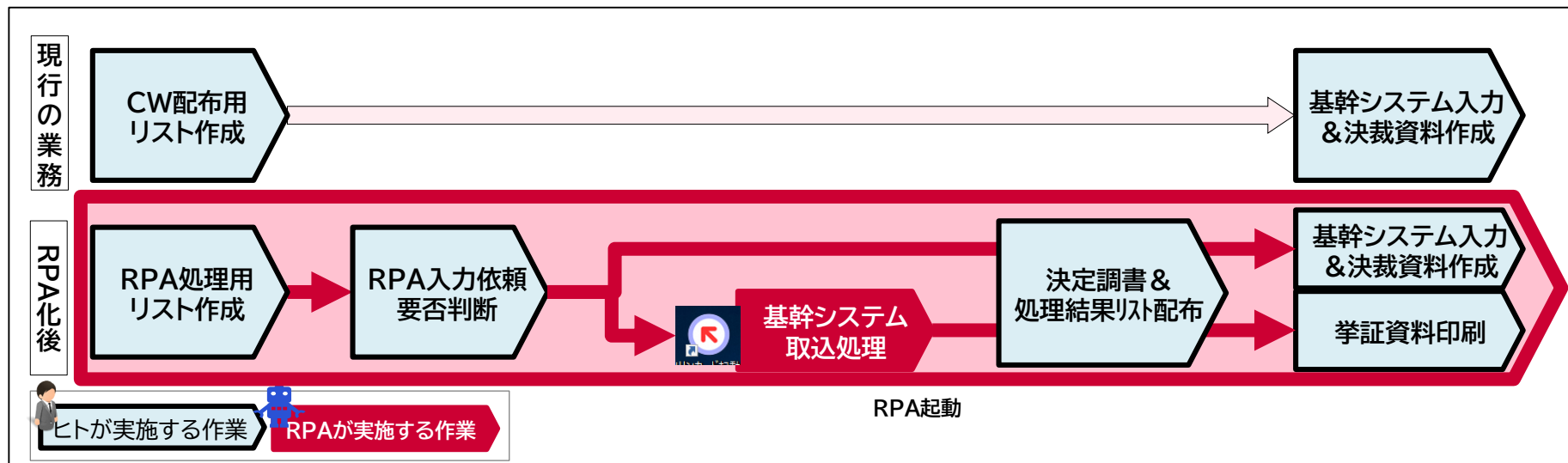
■RPA導入による効果(年間削減時間)



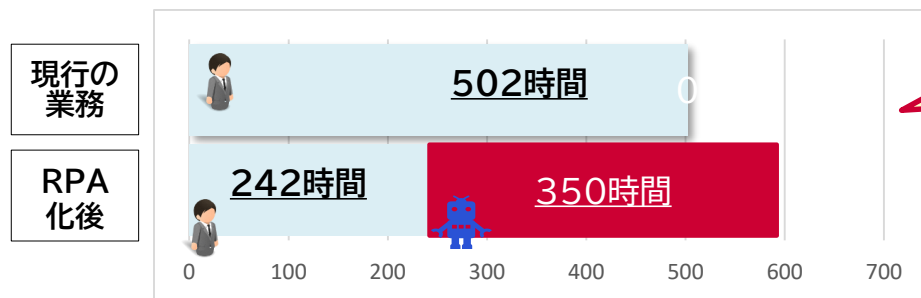
職員稼働の削減時間
54時間
削減率72.0%

6 保護一課 年金受給変更記録業務

- 業務内容:受給者リストを基幹システムと照合し、変更があれば基幹システムを変更するとともに、受給者リストを更新。決裁資料を印刷する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約6,000件)に要する職員の稼働時間を51.8%削減することを想定している。
- 現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



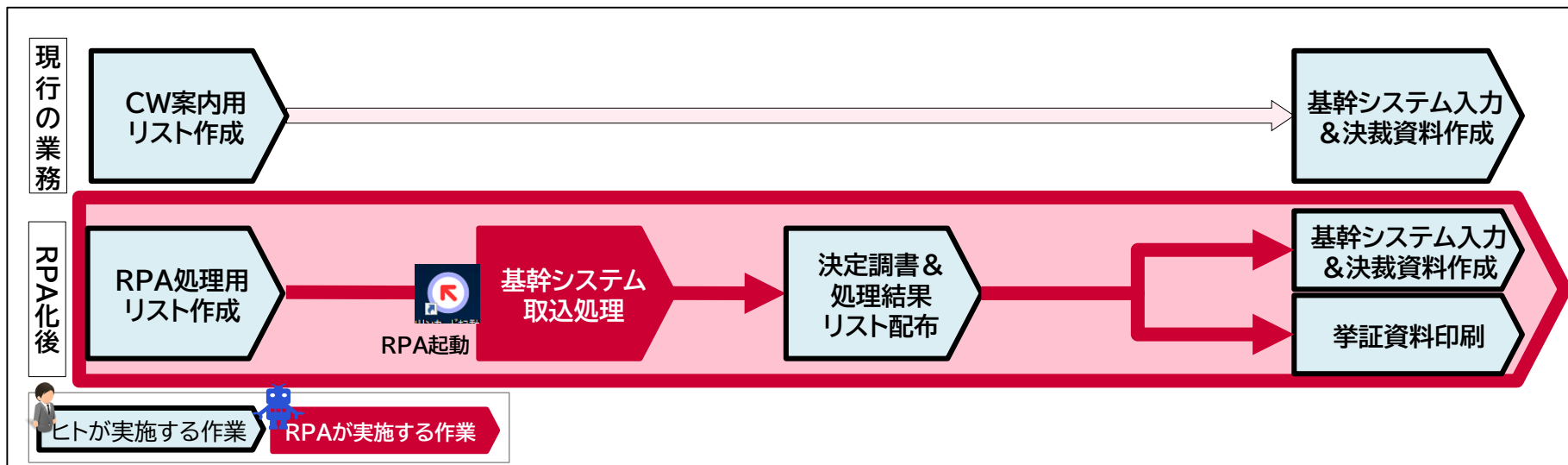
■RPA導入による効果(年間削減時間)



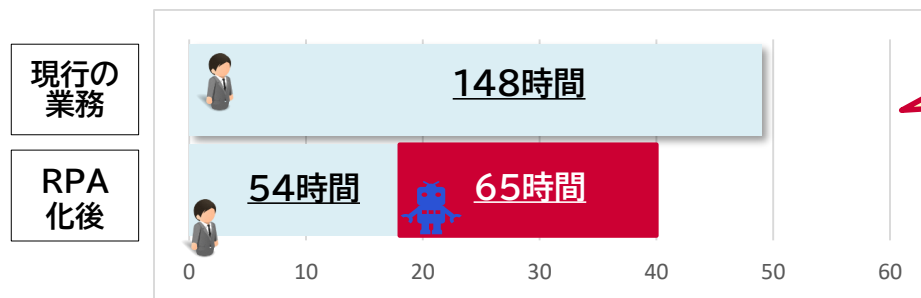
職員稼働の削減時間
260時間
削減率**51.8%**

7 保護一課 給食費入力業務

- 業務内容:給食費の受給者リストを基幹システムと照合し、変更があれば基幹システムを変更するとともに、受給者リストを更新。決裁資料を印刷する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約1,740件)に要する職員の稼働時間を63.5%削減することを想定している。
- 現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



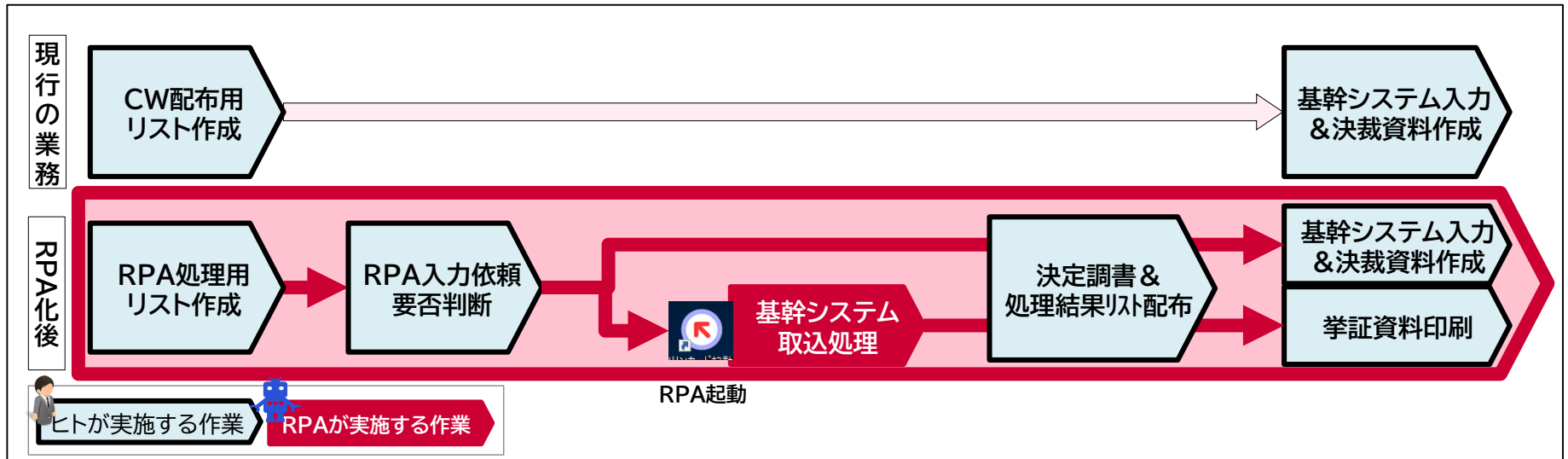
■RPA導入による効果(年間削減時間)



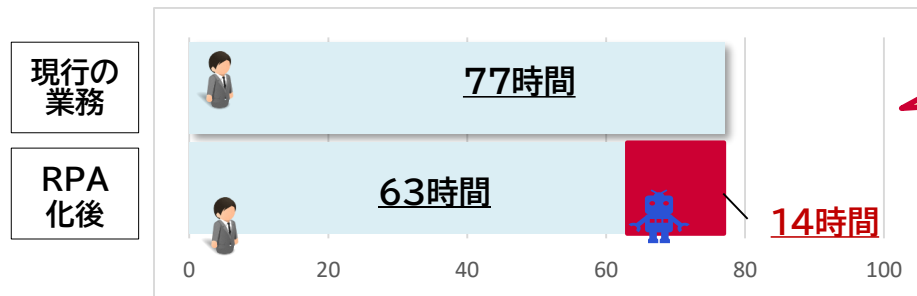
職員稼働の削減時間
94時間
削減率**63.5%**

8 保護一課 住宅扶助力業務

- 業務内容:住宅扶助の受給者リストを基幹システムと照合し、変更があれば基幹システムを変更するとともに、受給者リストを更新。決裁資料を印刷する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約1,250件)に要する職員の稼働時間を18.2%削減することを想定している。
- 現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

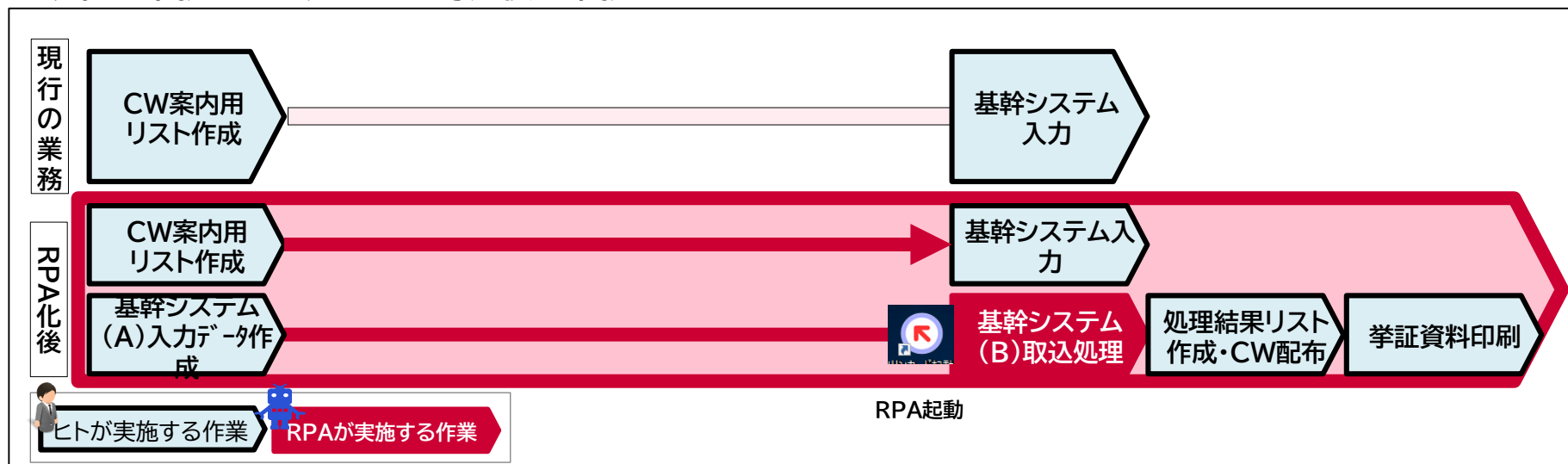


職員稼働の削減時間
14時間
削減率18.2%

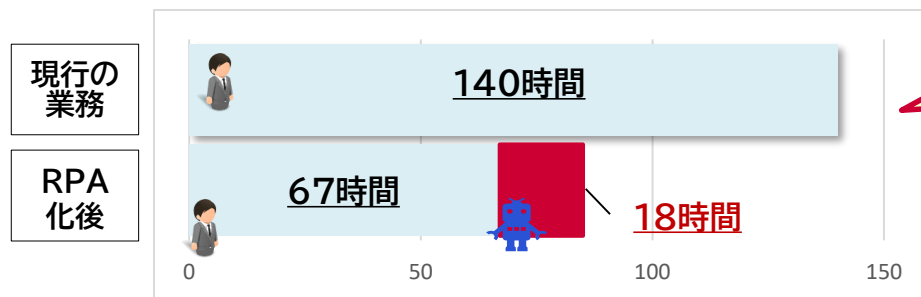
9 保護一課 介護保険料(普通徴収業務)

- 業務内容:基幹システム(A)の調整額と照合後の調整額を、基幹システム(B)の賦課額へ入力し、決裁資料を作成する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約2,800件)に要する職員の稼働時間を52.1%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

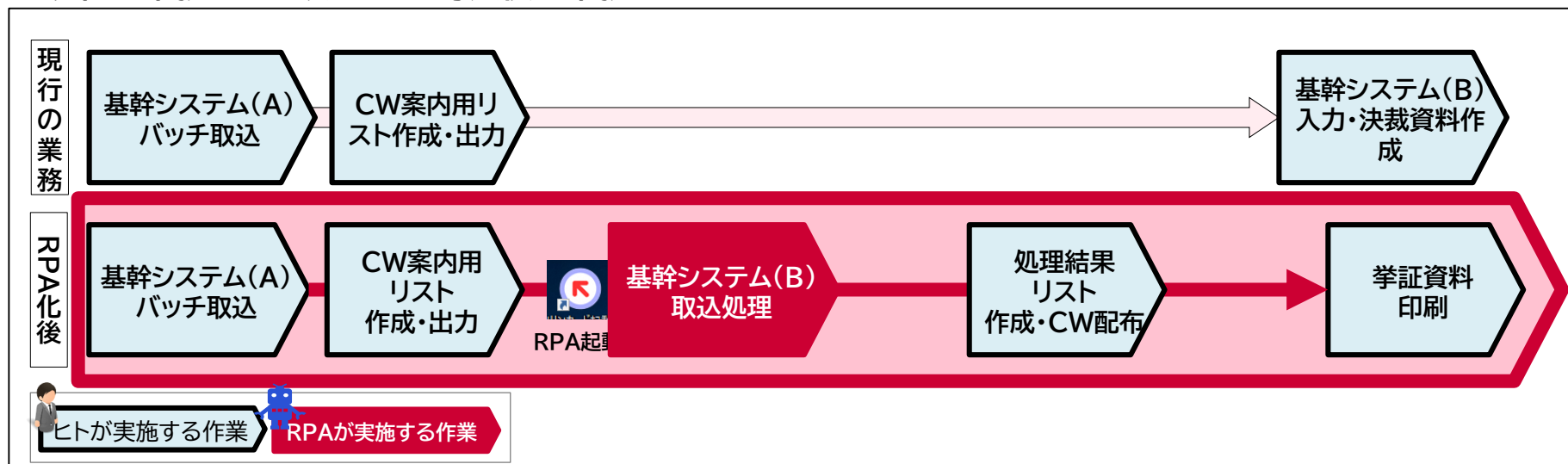


職員稼働の削減時間
73時間
削減率52.1%

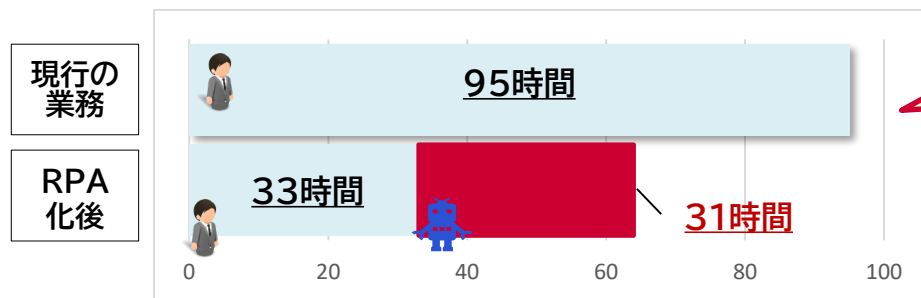
10 保護一課 介護保険料(特別徴収業務)

- 業務内容: 基幹システム(A)の調整額と照合後の調整額を、基幹システム(B)の賦課額へ入力し、決裁資料を作成する。
- 導入効果: RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約1,876件)に要する職員の稼働時間を 65.3%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

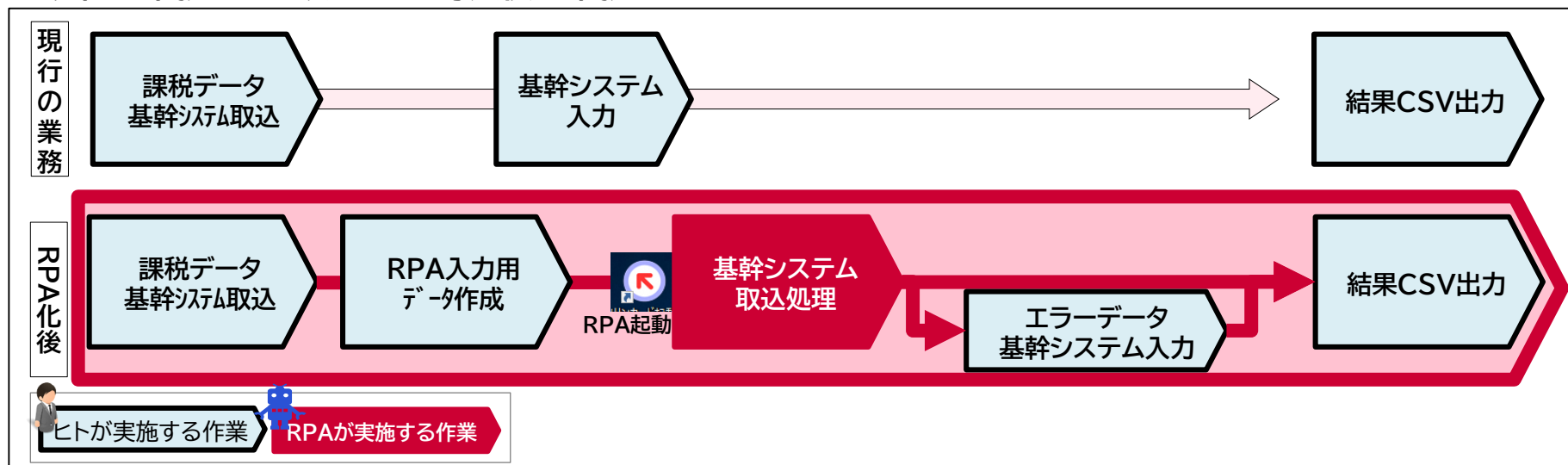


職員稼働の削減時間
62時間
削減率65.3%

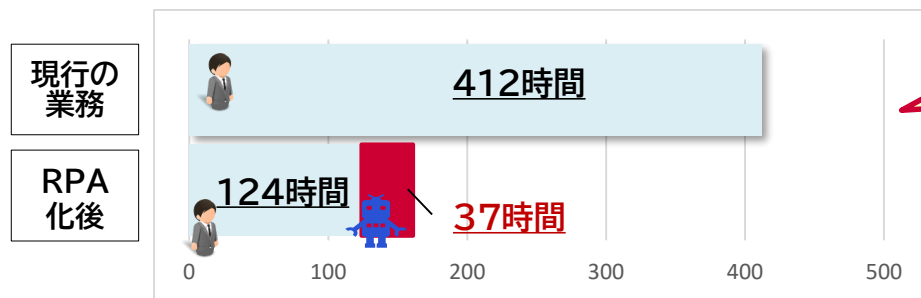
11 保護一課 課税調査業務

- 業務内容:特定フォーマットから、条件に合致したデータを基幹システムへ入力する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約12,098件)に要する職員の稼働時間を69.9%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

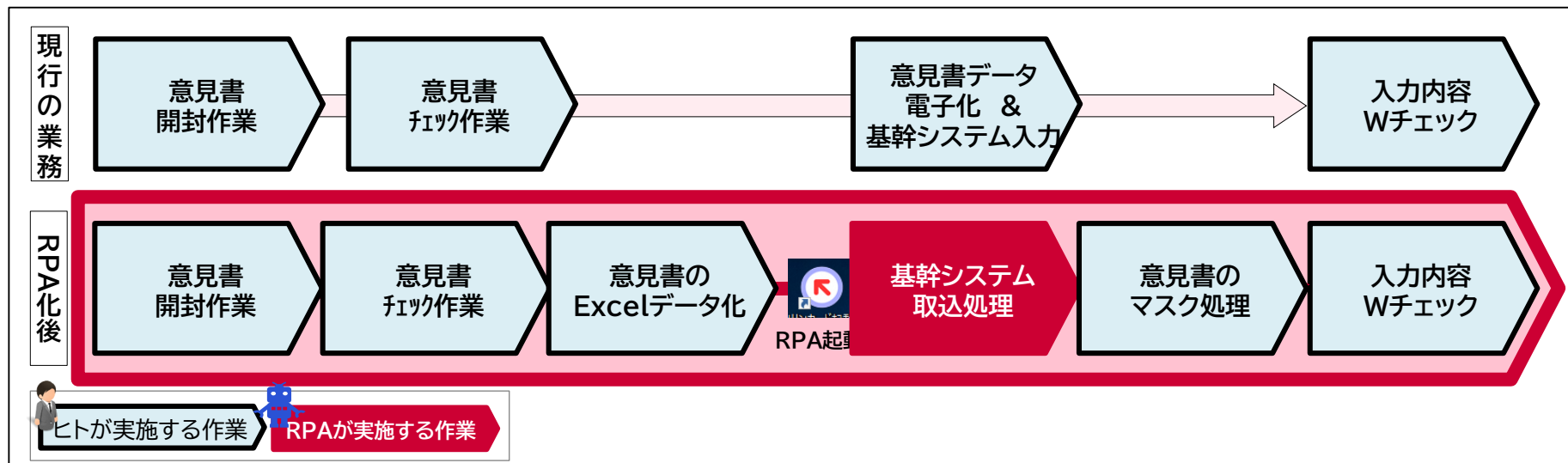


職員稼働の削減時間
288時間
削減率69.9%

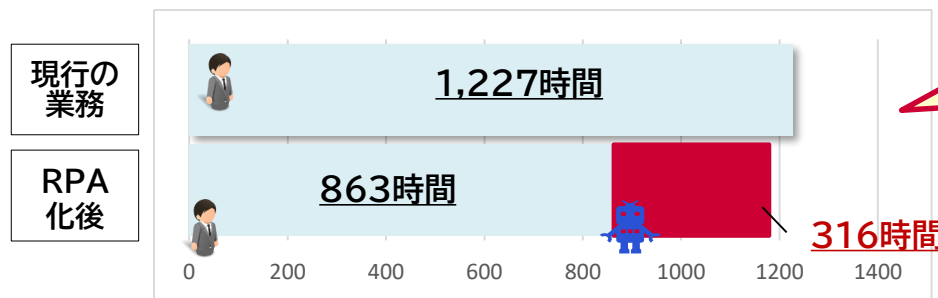
12 チャーがんじゅう課 意見書入力（PDF取込・マスキング）業務

- 業務内容:病院から送付される意見書から必要なデータを基幹システムへ入力する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約8,000件)に要する職員稼働時間を29.7%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

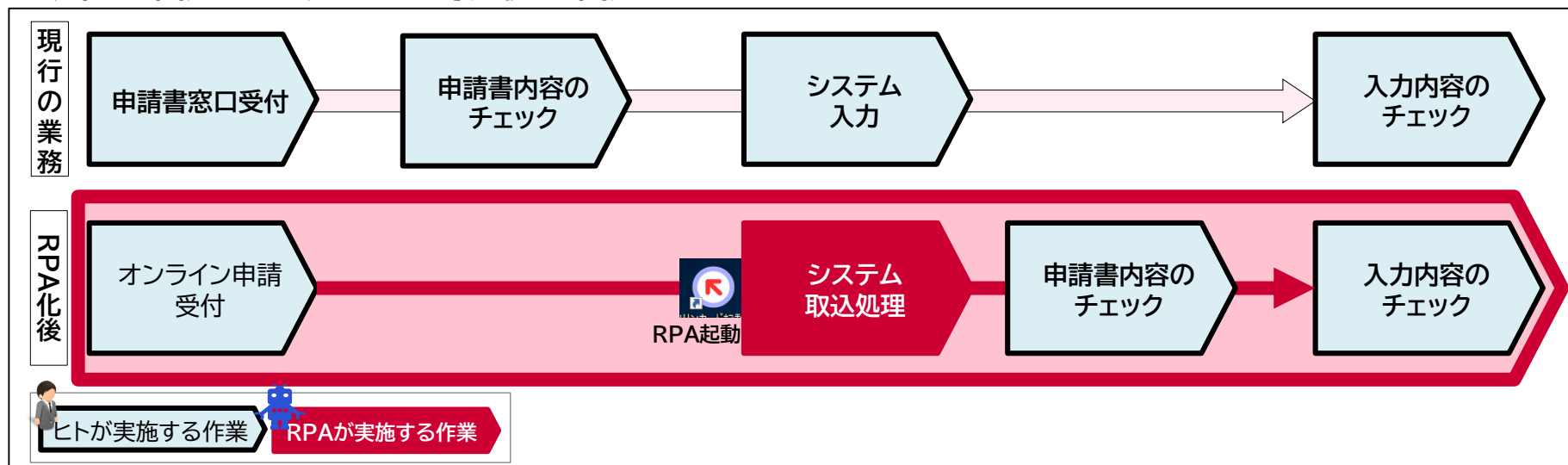


職員稼働の削減時間
364時間
削減率29.7%

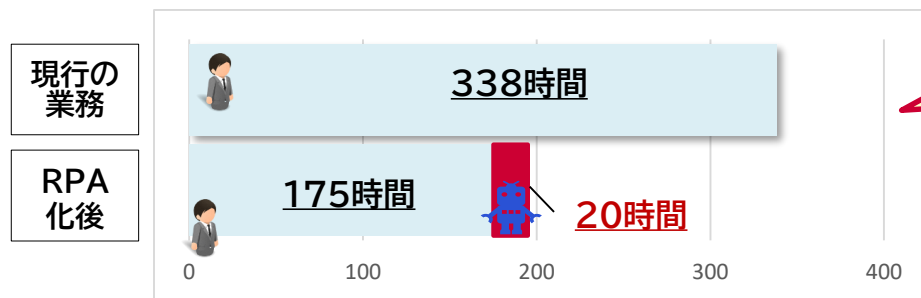
13 生活衛生課 営業届のシステムへの入力業務

- 業務内容:申請内容(営業届申請)をシステムへ入力し、結果データを出力する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約700件)に要する職員の稼働時間を48.2%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

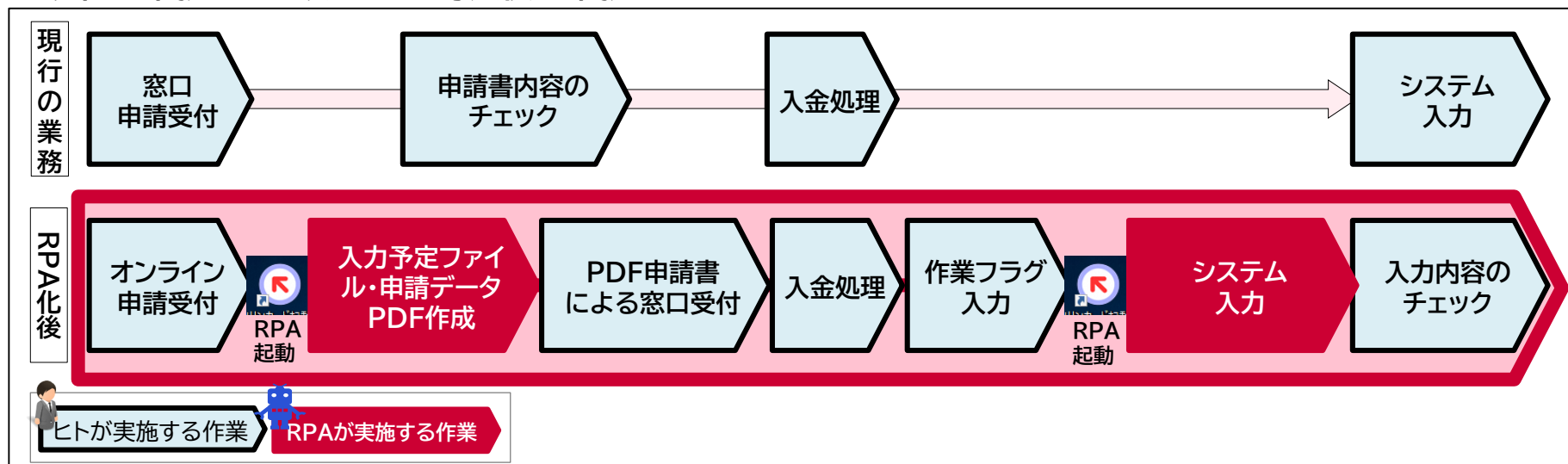


職員稼働の削減時間
163時間
削減率48.2%

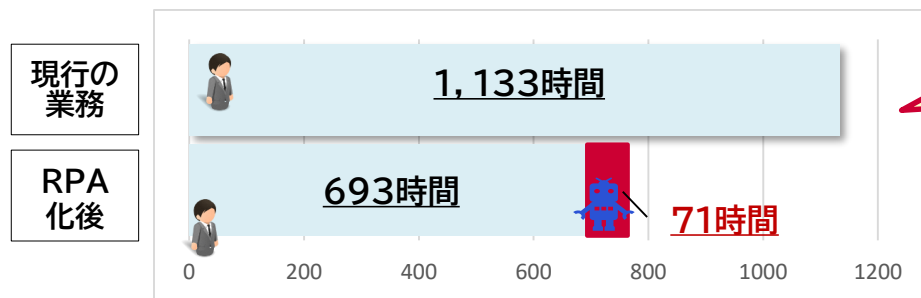
14 生活衛生課 営業許可のシステムへの入力業務

- 業務内容:申請内容(営業許可申請)をシステムへ入力し、結果データを出力する。
- 導入効果:RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約2,000件)に要する職員稼働時間を38.8%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)



職員稼働の削減時間
440時間
削減率**38.8%**

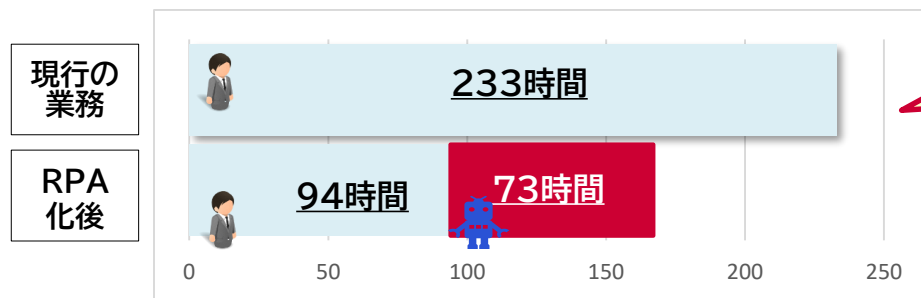
15 こどもみらい課 入園申込入力業務

- 業務内容: 選考基準書及び入園申込書に記載された情報を基幹システムへ入力する。
- 導入効果: RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約2,000件)に要する職員稼働時間を59.7%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)

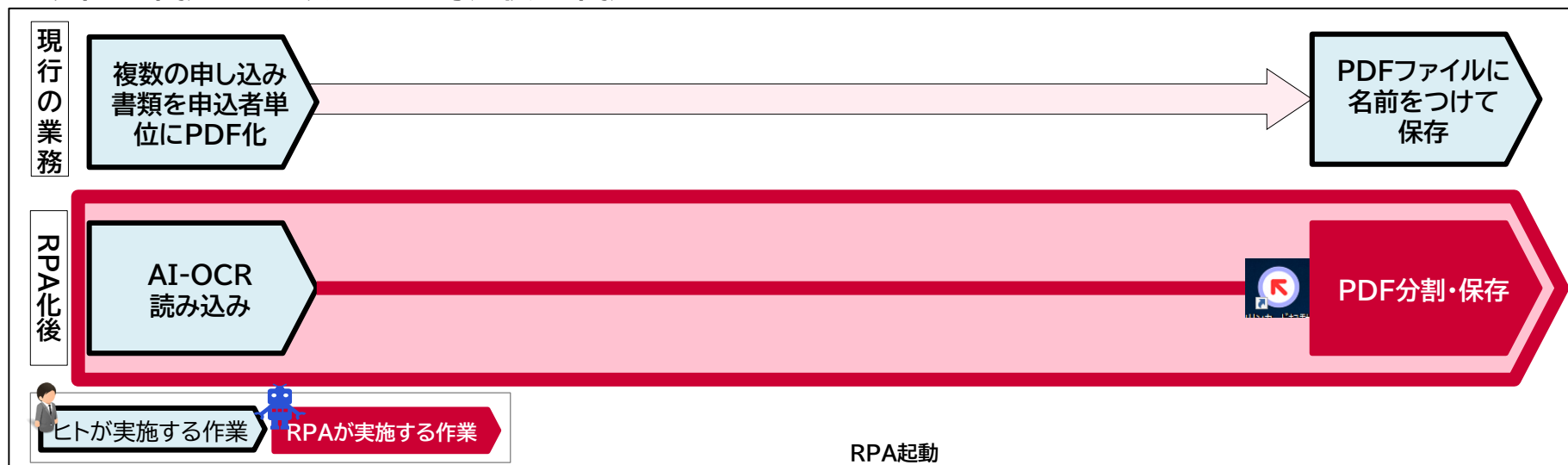


職員稼働の削減時間
139時間
削減率**59.7%**

16 こどもみらい課 入園申込入力業務 (PDF取込)

- 業務内容: 申込書類をデータ化し基幹システムへ保存する。
- 導入効果: RPA導入や業務見直しにより、年間処理件数(約2,000件)に要する職員稼働時間を 92.5%削減することを想定している。

■現行の業務フロー及びRPA導入後の業務フロー



■RPA導入による効果(年間削減時間)



職員稼働の削減時間
62時間
削減率92.5%